

自分の目標を漢字一字で表そう

教材：「手紙・メール 心をこめてわかりやすく書く」（「現代の国語2」三省堂）

自分の目標を漢字一字で表し、なぜその漢字にしたのか、その理由や考えなどを「はがき新聞」に書きましょう。



指導のねらい

自分の目標を漢字一字に表し、なぜその漢字にしたのか、自分の体験や考えに基づいてわかりやすく書く。体験や考えに基づいた理由を書くことにより、思いをより丁寧に自分の実感として伝えることができる。なお、「今日の漢字」という課題を出し、その日を象徴する漢字一字とその理由を書かせる宿題を一週間程度実施しておく、課題に取り組みやすい。



評価の例

根拠を明確にしなが、自分の考えが伝わる文章になるよう工夫すること。(B(1)ウ)

A・・・選んだ漢字について、根拠を明確にして自分の考えが伝わる文章を書いている。

B・・・選んだ漢字について、自分の考えが伝わる文章を書いている。

※「主体的に学習に取り組む態度」

A・・・「はがき新聞」を、友達が読みやすいように、また、読みたくなるように、見た目を工夫して仕上げている。



時間配分 (目安)

① 導入（課題の説明）・・・5分

② はがき新聞の作り方の説明・・・5分

③ はがき新聞の制作・・・30分

④ 振り返り・交流・・・10分

グループ内で発表しあう。

発表を聞いて、感想を述べあう。

学びを広げるポイント

● 完成した「はがき新聞」を基にグループ内で1分間スピーチを行う。はがき新聞は1枚に300字程度書ける。1分間に300字程度の分量は、聞きやすくてちょうどよい速さとなる。

● グループで発表しあう。そのあと、ミテミテ（理想教育財団助成品）に入れて、教室などに掲示するようにする。長い間掲示することにより、生徒はじっくり各自の目標などを見ることができる。

目標の漢字 一字を書く。	「今年の目標」 新聞の題名
その漢字を選 んだ理由を書 いていく。	作成者
	イラストを描 いてもよい。

自分の目標を漢字一字で表そう

自分の目標を漢字一字で表し、なぜその漢字にしたのか、その理由や考えなどを「はがき新聞」に書きましょう。



教材：「手紙・メール 心をこめてわかりやすく書く」
（「現代の国語2」三省堂）

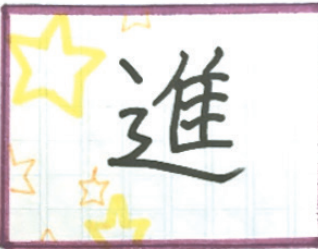

準備するもの

鉛筆（下書き用）、消しゴム、ボールペン（黒色）、ペン（黒色）、色鉛筆、水性ペン、定規など


はがき新聞の作り方

- 1 レイアウトの例を参考にして、新聞の大まかなレイアウトを決めましょう。
.....
- 2 枠に定規などを使って線を引いていきましょう。
.....
- 3 発行者の欄に名前を書きましょう。
（名前は横書きです）
.....
- 4 枠を取り、その中に目標とする漢字一字を書きましょう。
.....
- 5 「漢字」は、目立つように工夫しましょう。
.....
- 6 なぜその漢字にしたのか、自分の体験や考えに基づいて理由を書いていきましょう。
.....
- 7 皆に語り掛けるように、文章を書きましょう。
.....
- 8 自分の思いなども書いていきましょう。余白ができたならイラストで埋めましょう。
.....
- 9 ひとつおりの読み直してから、新聞の「タイトル」をつけましょう。
.....
- 10 文章やイラストが書けたら、枠などに色を塗って完成させます。
.....

→次のページに続きます。

	今年の目標を 漢字一字で表 すと	今年の目標
名前 ...	理由	名前 ...
ムダなことなん てない。 毎日一歩、一歩 確実に進む。 そんな努力の積 み重ねが、いつか きつと自分の力に なる。 だから今年はず 対にあまりめない。		
前進あるのみ  気持ちで自分に 負けない。 目標に向かって 進む。 そんな、何事に ても前進してい く 一年にする!!		

レイアウトの例

	今年の目標を 漢字一字で表 すと	今年の目標
名前 ...	理由	名前 ...
今年はいよいよ 受験生。成績 など、様々なこ とを伸ばしたい。 思いがけず「伸 し」を選びました。 どれも難易度の 高い問題でも解け るようになりた い ぞ。		
		
5-T-1 公益財団法人 理想教育財団		

レイアウトの例